

【基本施策を推進する実施計画の事務事業】

No	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和4～6年度)	事業の成果 (令和4年度)	今後の課題・方向性	部局名	課名	関連事業 (決算事業別概要ページ)
1		(再掲) 市政広報費	市民が行政情報を容易に取得できるように、さまざまなメディアの持つ特性を生かしながら、効果的な情報発信・情報提供を行っていく。	SNSを活用した戦略的な情報発信 ・LINE、YouTube等を活用した情報発信	SNSをはじめ、さまざまなメディアの持つ特性を生かしながら、市政情報を市民に届けていくことは、本市の広報戦略上重要な課題である。 今後はプッシュ型の広報媒体を効果的に活用し、既存の広報媒体とも連携させながら情報発信・情報提供を行っていくことで市政情報の市民への浸透を図る。	企画推進部	秘書課 広報室	74
2		地域情報化推進費	官民協働に向けた行政情報の提供に向け、オープンデータを推進し、データ公開及び利活用の展開を図る。	・オープンデータ職員研修の実施 ・自治体標準オープンデータセットの調査研究	各職階でデータ活用に必要な知識を習得するため、地域情報化アドバイザー制度を活用した職員研修を実施し、職員の意識を深める。 また、「自治体標準オープンデータセット」の対象データについて、順次取組を行う。	企画推進部	政策企画課 地方創生・デジタル化推進室 情報政策課	84
3	○	鳥取県自治体ICT共同化推進協議会事業費	電子申請等により各種手続のオンライン化を推進し、ネット手続きまとめサイト「e-鳥取市役所」の充実を図る。	・行政手続きオンライン化の実施 ・オンライン化（電子申請）の周知啓発活動実施	各課の手続き案内文書にQRコードを掲載するなど、オンライン化（電子申請）の周知啓発活動を引き続き実施する。	企画推進部	政策企画課 地方創生・デジタル化推進室 情報政策課	86
4	○	超高速情報通信基盤整備事業費	本市が所有する有線テレビジョン放送施設の老朽化及び高速化対応のため超高速情報通信網の整備（FTTH化）を行い、地域情報化の推進及び地域格差の是正を図る。	令和3年度末までに超高速情報通信網を整備（FTTH化）したエリアでの放送設備の高度化の実施及び希望者への超高速インターネットサービス提供の開始 ・サブセンター内の放送機器等の設置（整備完了5箇所） ・各家庭への引き込み、宅内修繕の実施によるサービス提供の開始（1,664件）	ケーブルテレビ網の光ファイバ化が未整備のエリアに対して、通信および放送事業用の機器の設備更新を年次計画的に実施するとともに、ケーブルテレビ既加入者宅に対して光ファイバケーブルへの切替を行い、既存HFC設備の撤去と合わせ超高速情報通信網の整備（FTTH化）の完全移行を目指す。	企画推進部	情報政策課	85
5		個人番号カード関連事務費	行政手続きや地域社会のデジタル化に資するマイナンバーカードの交付業務を推進する。	マイナンバーカード交付円滑化計画に基づき、交付業務を推進した。	引き続きマイナンバーカードの普及に取り組むとともに、引越しなどに伴う券面変更、電子証明書の更新や暗証番号の再設定などの業務量の増に対応できる体制を構築し、マイナンバーカードに関する業務を円滑に推進する。	市民生活部	市民課	100

No	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和4～6年度)	事業の成果 (令和4年度)	今後の課題・方向性	部局名	課名	関連事業 (決算事業別概要ページ)
6		(再掲) G I G A スクール構想事業費	これからの社会を生きぬくために必要な情報活用能力を育て、子どもたち一人ひとりのニーズに合わせた教育の実現に向けて ICT を効果的に活用した学習を行うため、ICT 環境を整備する。	ICT機器を活用した学習環境の整備 ・市立小・中・義務教育学校ICT環境整備 電子黒板111台整備 ・Wi-Fi環境整備助成金 5件	子どもたち一人ひとりのニーズに合わせた教育を実現し、これからの社会を生きぬくために必要な情報活用能力を育てるために、継続してICT環境の整備を進める。	教育委員会	学校教育課(総合教育センター)	281
7		(再掲) 市政広報費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	情報が必要な人へ時機を逃さず伝える広報を推進するため、従来のメディアや公式LINEなどを活用した情報提供機能の充実・強化を図っていく。	セグメント配信、ごみの収集日お知らせなど利便性を高める機能の導入や登録キャンペーンの実施など、効果的な情報発信により登録者数の増加に取り組んだ。	SNSをはじめ、さまざまなメディアの持つ特性を生かしながら、市政情報を市民に届けていくことは、本市の広報戦略上重要な課題である。 今後はプッシュ型の広報媒体を効果的に活用し、既存の広報媒体とも連携させながら情報発信・情報提供を行っていくことで市政情報の市民への浸透を図る。	企画推進部	秘書課 広報室	75
8	○	超高速情報通信基盤整備事業費(コロナ克服・新時代開拓省庁分)	本市が所有する有線テレビジョン放送施設の老朽化及び高速化対応のため超高速情報通信網の整備(FTTH化)を行い、地域情報化の推進及び地域格差の是正を図る。	超高速情報基盤整備の一環として気高北部エリアにおける、光ファイバによる超高速情報通信網の整備(完了) ・各家庭への引き込み、宅内修繕の実施により放送部分の光化が完了した(1,950件)	気高北部エリアにおける、既加入者宅の通信部分の光ファイバ化を実施し、既存HFC設備の撤去と合わせケーブルテレビ網の超高速情報通信網整備(FTTH化)を完了させる。	企画推進部	情報政策課	333
9		(再掲) G I G A スクール構想事業費(コロナ克服・新時代開拓省庁分)	これからの社会を生きぬくために必要な情報活用能力を育て、子どもたち一人ひとりのニーズに合わせた教育の実現に向けて ICT を効果的に活用した学習を行うため、ICT 環境を整備する。	ICT機器を活用した学習環境の整備 ・G I G A スクール運営支援センター運営委託事業 ・校内ネットワーク整備事業:小・中・義務教育学校51校のアクセスポイントが未整備の特別教室へ整備 ・教員用端末および学校用モバイルルータ整備事業:教員用端末235台、モバイルルーター70台整備	子どもたち一人ひとりのニーズに合わせた教育を実現し、これからの社会を生きぬくために必要な情報活用能力を育てるために、継続してICT環境の整備を進め、同時に機器の効率的な活用ができるようサポートを実施する。	教育委員会	学校教育課(総合教育センター)	380